

2023年1月27日

各 位

ダイダン株式会社

ダイダン北海道支店「エネフィス北海道」が 「北国の省エネ・新エネ大賞」優秀賞を受賞

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）の北海道支店（通称：エネフィス北海道）が、北海道経済産業局が主催する「令和4年度北国の省エネ・新エネ大賞」の優秀賞を受賞しました。

本賞は、北海道における省エネルギー・新エネルギーの利用促進を図ることを目的に優秀な成果や模範となる取り組みを表彰するものです。今回は、優秀賞3件のうちの1つとして選出されました。



「エネフィス北海道」の外観

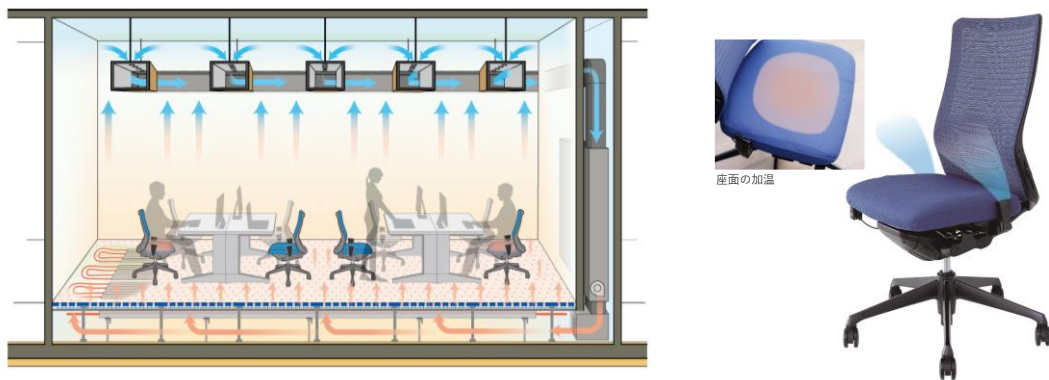
■ 受賞理由

- ・ 積雪寒冷地での『ZEB』を達成
建替え前の社屋に比べ、延床面積が2倍以上に対しエネルギー消費量は減少
- ・ 再生可能エネルギーである太陽光と地中熱の積極的な活用
- ・ ZEBプランナーとして、北海道でのZEB普及に寄与する広報活動

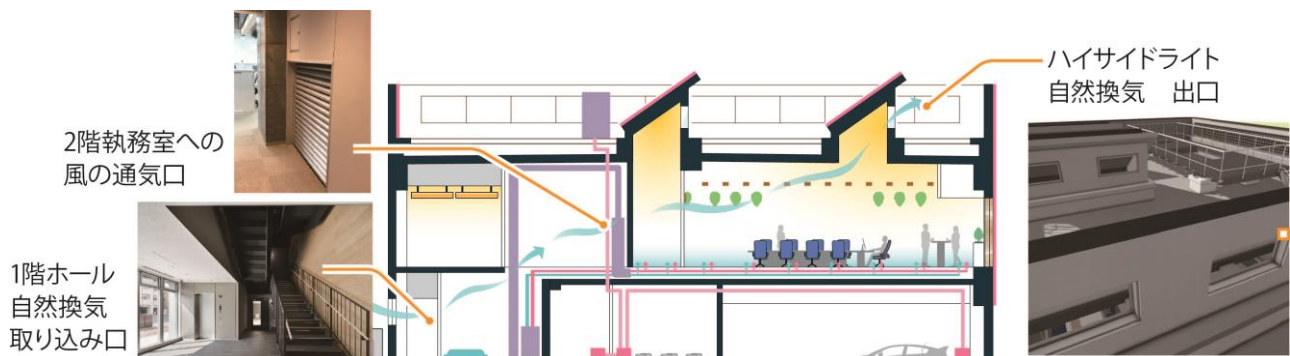
■ エネフィス北海道の概要

エネフィス北海道は、「人と地球が共存する建物」をテーマに、「寒冷地ZEB」「ウェルネス」「レジリエンス」の3つのコンセプトに、再生可能エネルギーの積極的な活用や省エネルギーの取り組みとともに執務者の働きやすさを追求しました。

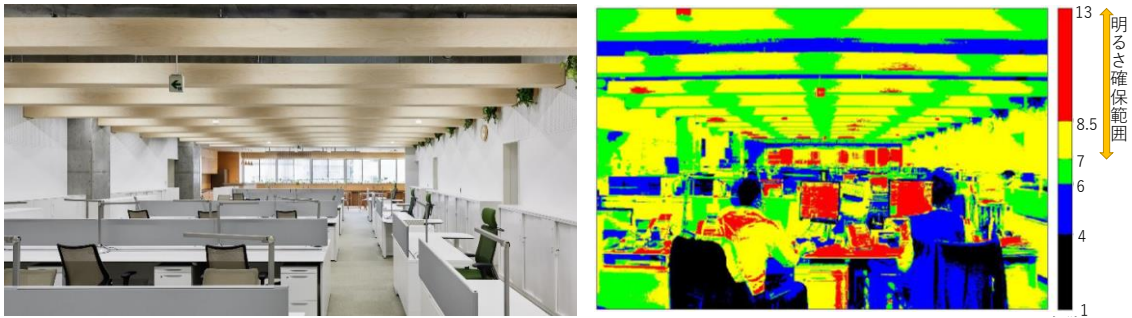
- ① 省エネルギー効果
 - ・ 建替え前の建物と比較し、床面積あたりの一次エネルギー消費量を**69.6%**削減
 - ・ 運用段階（**2021年7月～2022年6月**）においても『**ZEB**』を検証
- ② 先進性・独創性
 - ・ 地中の熱を活用した空調・融雪システム、および椅子型タスク空調
 - ・ ハイサイドライトによる自然換気と自然光利用
 - ・ 自然光と調和させるとともに“人が感じる明るさ”をもとにした照明設計
 - ・ クラウドを活用した自動制御システムによるエネルギーマネジメント
- ③ 汎用性・波及性
 - ・ 都市型の積雪寒冷地に適した太陽光発電設備の設置
 - ・ 貫流熱を防ぐ建物形状と外断熱工法による高い断熱性能
 - ・ **BCP**対応蓄電池に使用済**EV**バッテリーをリユース活用
- ④ 継続性・持続性
 - ・ 運用段階における継続的なチューニング
 - ・ 定期ミーティングや執務者アンケートを通じた運用改善
- ⑤ 地域貢献
 - ・ 北海道大学と連携した建築計画と建物評価
 - ・ **ZEB**プランナーとして、建物見学会の実施や社外講演等による建築業界への貢献



空調システムであるOAフロア放射空調+床染み出し空調（左）と椅子型タスク空調（右）



ハイサイドライトを活用した自然換気



人が感じる明るさをもとにした照明設計

■ 授賞式の実施時期

2023年2月17日（予定）

■ 建物概要

- ・ 名称 ダイダン株式会社 北海道支店 「エネフィス北海道」
- ・ 所在地 北海道札幌市北区
- ・ 延床面積 1,113 m²
- ・ 階数・構造 地上2階 / RC造
- ・ 竣工 2021年6月

なお、2022年11月1日に公表しました「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」は北海道が主催しております。両賞とも省エネルギーや新エネルギーの活用を促進する取り組みを評価いたします。

■ 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞

<https://www.daidan.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/11/a8cbdbf4b8e4eb9cdc6fb35b953b575d.pdf>

【お問合せ先】

ダイダン株式会社
経営企画室 コーポレートコミュニケーション部 伊藤
〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
Tel:03-3261-8231
E-mail: PR@daidan.co.jp, itoshuichi@daidan.co.jp